



近木川左岸でのカニ釣り体験と地引き網体験の案内

森と海の自然科では毎年のように、近木川・男里川河口の生き物調査や地引網を行っています。今回は8月に実施した近木川河口の生き物調査に引き続いて、近木川左岸でカニ釣り体験と河口域で地引網体験を実施いたします。地引網ではここ数年収穫が少ないこと等を考え、今年は河口域隣の二色浜でも地引網を引きたいと考えています。カニ釣り体験は初めて取り組むイベントです。自然遊学館だよりNo.93号に昨年9月に遊学館主催でカニ釣りを行ったことの記録が掲載されています。それによるとカニ釣り場所が2017年の台風の大水で土砂が堆積しカニの生息地の環境が変わり以前のように釣れなかったようです。特にベンケイガニ類やアシハラガニ類などが激減したそうです。また、1995年以降安定して



生息していたハクセンシオマネキもほとんど見られなくなったとのことです。その中でクロベンケイガニ10個体・ハマガニ26個体・アシハラガニ2個体・アカテガニ1個体が釣れたそうです。さて、当日の成果はいかがとなりますでしょうか。頑張ってお釣りをあげてほしいです。なお、カニ釣り竿をご用意できる方はお願いいたします。カニ釣り用竿の写真を参照ください。

カニ釣り場所



近木川河口域（前浜干潟）



二色浜（砂地）

主な活動：近木川左岸でのカニ釣り体験と地引き網体験

日 時：2020年9月24日（木） 南海・貝塚駅改札口 9時45分集合 10時のバスに乗車

持ち物：飲み物・弁当・双眼鏡（あれば）・地引き網体験で海に入れる服装・履物

（近木川干潟再生地（汽水ワンド）の生きものたち Ver.3）プリントアウトしたもの

活動日程：10時～10時15分 貝塚駅からバスにて市民の森まで（バス運賃・240円）

：10時15分～10時30分 実習生との挨拶及び自己紹介等

：10時30分～11時45分・・・カニ釣り場所までの移動・カニ釣り大会開始

：12時～13時・・・昼食・地引き網の準備（4人位で遊学館から網を運ぶ）テントの設営

- : 13 時～14 時 30 分・・・地引き網（二色浜と河口域で 3 回ほど実施予定）
- : 14 時 30 分～15 時 30 分・・・網に掛かった魚の同定と山田先生からの解説
- : 15 時 30 分～16 時・・・後片付け・バス停で解散(バス停まで実習生を引率)

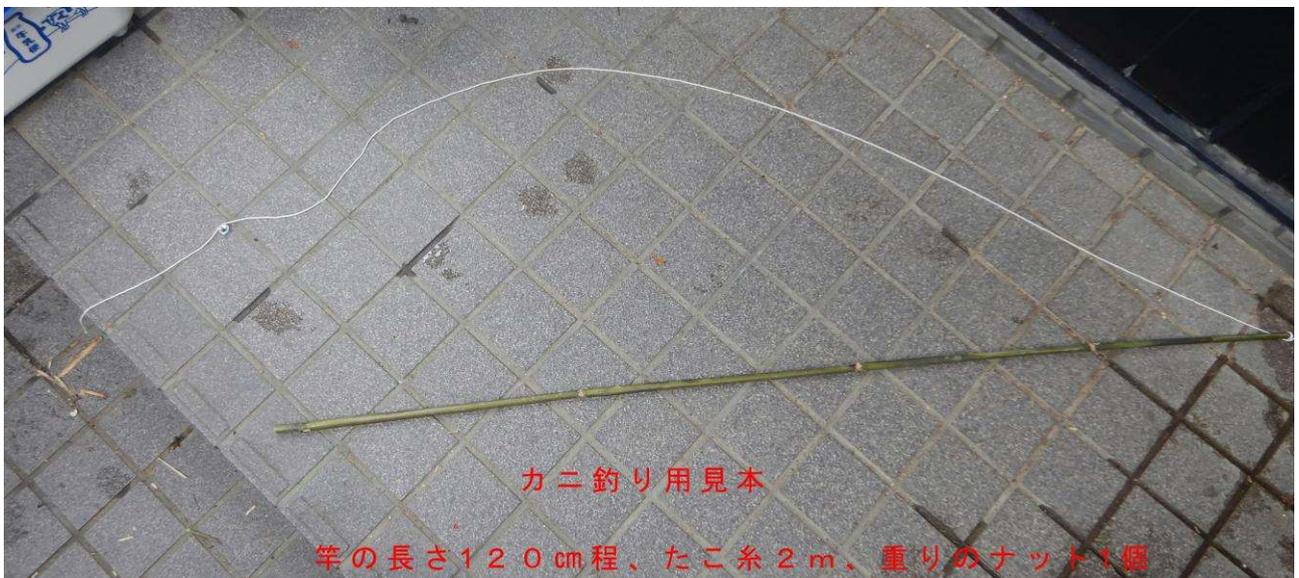


ハマゴウ



ハマヒルガオ

カニ釣り用の竿の見本



参加者の皆さんへ

案内状にも書かせていただきましたが、120 cmほどの竹竿等をご用意できます方は持参願います。こちらで 20 本ほど用意しておきます。なお釣り糸のタコ糸、重りのナット、餌（スルメか沢庵）はこちらで用意します。また、森海科のバット、バケツをお持ちの方は持参願います。

担当：C グループ・海シリーズ

* 当日少雨の場合は決行致します。なお、大雨及び警報等が発令されている場合は中止といたします。中止の場合は前日 19 時までにメールで連絡いたします。